

		講義テーマ	講義内容
授業進行	16	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 16
	17	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 17
	18	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 18
	19	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 19
	20	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 20
	21	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 21
	22	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 22
	23	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 1
	24	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 2
	25	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 3
	26	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 4
	27	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 5
	28	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 6
	29	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 7
	30	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 8
	31	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 9
	32	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 10
	33	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 11
	34	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 12
	35	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 13
36	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 14	
37	応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 15	

	講義テーマ	講義内容
授業進行	38 応用実習 ステップ2	時間配分 中軀のカット 16
	39 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 1
	40 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 2
	41 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 3
	42 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 4
	43 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 5
	44 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 6
	45 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 7
	46 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 8
	47 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 9
	48 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 10
	49 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 11
	50 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 12
	51 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 13
	52 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 14
	53 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 15
	54 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 16
	55 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 17
	56 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 18
	57 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 19
58 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 20	
59 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 21	
60 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 22	

	講義テーマ	講義内容
授業進行	61 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 23
	62 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 24
	63 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 25
	64 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 26
	65 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 27
	66 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 28
	67 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 1
	68 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 2
	69 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 3
	70 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 4
	71 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 5
	72 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 6
	73 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 7
	74 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 8
	75 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 9
	76 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 10
	77 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 11
	78 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 12
	79 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上がり) 1
	80 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上がり) 2
	81 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上がり) 3
82 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上がり) 4	
83 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上がり) 5	

	講義テーマ	講義内容
授業進行	84 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 6
	85 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 7
	86 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 8
	87 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 9
	88 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 10
	89 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 11
	90 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 12
	91 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 1
	92 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 2
	93 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 3
	94 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 4
	95 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 5
	96 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 6
	97 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 7
	98 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 8
	99 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 9
	100 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 10
	101 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 11
	102 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 12
	103 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 1
104 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 2	
105 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 3	
106 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 4	

	講義テーマ	講義内容
授業進行	107 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 5
	108 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 6
	109 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 7
	110 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 8
	111 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 9
	112 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 10
	113 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 11
	114 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 12
	115 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 13
	116 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 14
	117 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 15
	118 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 16
	119 総括	全体確認 1
	120 総括	全体確認 2

科目名	トリミング基礎実習		担当講師 (実務経験)	長崎 幸恵・有壁 和 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	犬の美容学科		年次学期	1年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(120) 後期(—)	時間(単位)	240(8)	
概要	トリミングの基礎を身に付ける					
テキスト等	トリミングテキスト I トリミング実習器具					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)				
	定期試験	60%				
	小テスト技術力作品	%				
	授業態度					
	レポート	20%				
	出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	ガイダンス 1	トリミング実習時の身だしなみ			
	2	ガイダンス 2	実習器具名前つけ犬体モデル配布 ブラッシング練習			
	3	ガイダンス 3	実習室の掃除と消毒法 キャリーケース消毒法			
	4	ガイダンス 4	ウィッグのブラッシング シザー練習			
	5	ガイダンス 5	トリミング実習前の準備 掃除の実践			
	6	ガイダンス 6	ブラッシング練習 綿棒の作り方			
	7	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 1			
	8	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 2			
	9	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 3			
	10	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 4			
	11	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 5			
	12	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 6			
	13	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 7			
	14	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 8			
15	基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 9				

	講義テーマ	講義内容
授業進行	16 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 10
	17 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 11
	18 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 12
	19 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 13
	20 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 14
	21 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 15
	22 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 16
	23 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 17
	24 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 18
	25 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 19
	26 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 20
	27 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 21
	28 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 22
	29 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 23
	30 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 24
	31 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 25
	32 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 26
	33 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 27
	34 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 28
	35 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 29
	36 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 30
	37 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 31
	38 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 32
	39 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 33

	講義テーマ	講義内容
授業進行	40 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 34
	41 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 35
	42 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 36
	43 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 37
	44 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 38
	45 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 39
	46 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 40
	47 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 41
	48 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 42
	49 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 43
	50 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 44
	51 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 45
	52 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 46
	53 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 47
	54 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 48
	55 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 49
	56 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 50
	57 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 51
	58 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 52
	59 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 53
	60 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 54
	61 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 55
	62 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 56
	63 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 57

	講義テーマ	講義内容
授業進行	64 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 58
	65 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 59
	66 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 60
	67 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 61
	68 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 62
	69 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 63
	70 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 64
	71 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 65
	72 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 66
	73 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 67
	74 基礎実習 ステップ1	グルーミング作業 犬の保定 器具の使用法 68
	75 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 1
	76 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 2
	77 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 3
	78 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 4
	79 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 5
	80 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 6
	81 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 7
	82 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 8
	83 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 9
	84 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 10
	85 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 11
	86 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 12
	87 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 13

	講義テーマ	講義内容
授業進行	88 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 14
	89 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 15
	90 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 16
	91 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 17
	92 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 18
	93 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 19
	94 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 20
	95 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 21
	96 基礎実習 ステップ2	一人で行うグルーミング作業 22
	97 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 1
	98 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 2
	99 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 3
	100 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 4
	101 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 5
	102 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 6
	103 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 7
	104 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 8
	105 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 9
	106 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 10
	107 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 11
	108 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 12
	109 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 13
110 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 14	
111 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 15	

	講義テーマ	講義内容
授業進行	112 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 16
	113 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 17
	114 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 18
	115 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 19
	116 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 20
	117 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 21
	118 基礎実習 ステップ3	ボディクリッピング 22
	119 総括	全体確認 1
	120 総括	全体確認 2

科目名	ペットエステ基礎		担当講師 (実務経験)	有壁 和 有■ 無□		
対象学科	犬の美容学科		年次・学期	1年 (□前期 ・ ■後期)		
授業形態	□講義 ■実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(-) 後期(30)	時間(単位)	60(2)	
概要	ペットエステティックに対する哲学・理念・技術の基礎を身に付ける					
テキスト等	トリミング用品・ペットエステティックテキスト(ブロンズ・シルバー)					
評価方法 評価基準	評価方法		評価割合(%)			
	定期試験		60%			
	小テスト・技術力・作品		20%			
	授業態度					
	レポート		%			
	出席状況		20%			
授業進行	講義テーマ		講義内容			
	1	ペットエステ概論 1(講義)	ペットエステとは? ヘアケア—理論 ①			
	2	ペットエステ概論 2(講義)	ペットエステとは? ヘアケア—理論 ②			
	3	アロマバス概論(講義)	ペット用アロマソルトの特徴・使用法について			
	4	タラソセラピー概論(講義)	ペット用泥パックの特徴・使用法について			
	5	アロマセラピー概論(講義)	ペット用アロマ・簡易リンパマッサージについて			
	6	肉球ケア概論(講義)	肉球ケア製品の目的・特徴・使用法について			
	7	アロマバス基礎 1	使用法・注意点・施術法(実習) ①			
	8	アロマバス基礎 2	使用法・注意点・施術法(実習) ②			
	9	アロマバス基礎 3	使用法・注意点・施術法(実習) ③			
	10	アロマバス基礎 4	使用法・注意点・施術法(実習) ④			
	11	タラソセラピー基礎 1	使用法・注意点・施術法(実習) ①			
	12	タラソセラピー基礎 2	使用法・注意点・施術法(実習) ②			
	13	タラソセラピー基礎 3	使用法・注意点・施術法(実習) ③			
	14	タラソセラピー基礎 4	使用法・注意点・施術法(実習) ④			
15	アロマセラピー基礎 1	使用法・注意点・施術法(実習) ①				

	講義テーマ		講義内容
	16	アロマセラピー基礎 2	使用法・注意点・施術法(実習) ②
17	アロマセラピー基礎 3	使用法・注意点・施術法(実習) ③	
18	アロマセラピー基礎 4	使用法・注意点・施術法(実習) ④	
19	アロマバス基礎 5	使用法・注意点・施術法(実習) ⑤	
20	アロマバス基礎 6	使用法・注意点・施術法(実習) ⑥	
21	アロマバス基礎 7	使用法・注意点・施術法(実習) ⑦	
22	アロマバス基礎 8	使用法・注意点・施術法(実習) ⑧	
授業進行	23	タラソセラピー基礎 5	タラソセラピー基礎(実習) ⑤
	24	タラソセラピー基礎 6	タラソセラピー基礎(実習) ⑥
	25	タラソセラピー基礎 7	タラソセラピー基礎(実習) ⑦
	26	タラソセラピー基礎 8	タラソセラピー基礎(実習) ⑧
	27	アロマセラピー基礎 5	使用法・注意点・施術法(実習) ⑤
	28	アロマセラピー基礎 6	使用法・注意点・施術法(実習) ⑥
	29	アロマセラピー基礎 7	使用法・注意点・施術法(実習) ⑦
	30	アロマセラピー基礎 8	使用法・注意点・施術法(実習) ⑧

科目名	動物行動学(犬学)	担当講師 (実務経験)	名取 裕憲 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	犬の美容学科	年次・学期	1年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15) 後期(-)	時間(単位)	30(2)
概要	犬の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する				
テキスト等					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席状況	20%			
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	動物行動学の基礎 1	動物行動学の4つの問い(適応・進化・機構・発達・行動の進化と適応、家畜化)		
	2	動物行動学の基礎 2	生得的行動と学習行動・脳による行動制御		
	3	個体維持行動 1	摂食及び飲水行動・排泄行動		
	4	個体維持行動 2	身づくろい行動・護身行動		
	5	発達過程と社会行動 1	発達ステージ(新生子期・移行期・社会化期・若年期・成熟期・高齢期)と 各時期の行動学的特徴・生殖活動(性行動・母性行動)		
	6	発達過程と社会行動 2	コミュニケーション行動・敵対行動と親和的行動		
	7	学習理論 1	行動形成・馴化と感作		
	8	学習理論 2	古典的条件づけとオペラント条件づけ・学習に影響を与える因子		
	9	学習理論 3	基本的なトレーニング法 (トイレトレーニング、クレートトレーニング、甘噛み対策など)		
	10	問題行動 1	問題行動の定義と要因(遺伝的要因、生得的要因、環境要因)		
	11	問題行動 2	攻撃行動の種類、原因(動機づけ)と治療法		
	12	問題行動 3	恐怖・不安に起因する問題行動の原因と治療法		
	13	問題行動 4	不適切な排泄行動の原因(動機づけ)と治療法		
	14	問題行動 5	高齢性認知機能不全の原因と臨床徴候、対応		
15	行動治療	行動診療の進め方・行動修正法と環境修正法の種類と適応 行動治療における薬物療法			

科目名	動物飼養管理学Ⅱ	担当講師 (実務経験)	池田 麻美 有■ 無□		
対象学科	犬の美容学科	年次・学期	2年 (■前期・■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(10)後期(5)	時間(単位)	30(2)
概要	動物の飼養管理に関する基本的事項を再認識しながら、1級でさらに専門的知識を高めると同時に動物愛護や人と動物の共生などの活動を担う知識を深める				
テキスト等	愛玩動物飼養管理士 教本1級 第1巻・第2巻				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席状況	20%			
	授業進行				
	1	動物愛護論Ⅱ 動物関係法令 1	日本における動物愛護運動の歴史と展望について		
	2	動物関係法令 2	伴侶(愛玩)動物、産業(畜産)動物、野生動物などの動物に人間としてどう対応するか、法律として規定について		
	3	動物の行動と社会	動物の行動と社会(生活の組織)について		
	4	犬と猫の栄養学	栄養学の基礎知識について		
	5	動物の遺伝と繁殖整理	遺伝について		
	6	動物の疾病とその予防 1	総論		
	7	動物の疾病とその予防 2	犬猫の疾病とその予防		
	8	動物の疾病とその予防 3	その他動物の疾病とその予防		
	9	動物の飼養管理と公衆衛生 1	人と動物の共通感染症とその対策		
	10	動物の飼養管理と公衆衛生 2	自然と人間		
	11	試験対策 1	模擬試験 ①		
	12	試験対策 2	模擬試験 ②		
	13	試験対策 3	模擬試験 ③		
	14	試験対策 4	模擬試験 ④		
	15	試験対策 5	模擬試験 ⑤		

科目名	ペットマッサージ		担当講師 (実務経験)	川地 ヒロ 有■ 無□		
対象学科	犬の美容学科		年次・学期	2年 (■前期 ・ ■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期・後期(10)	時間(単位)	20(1)	
概要	動物の末病の状態、飼い主や、動物専門者が病気を発見し、マッサージを施すことで動物が持つ自然治癒力を引き出す動物ケアの技術を習得					
テキスト等	筆記用具					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)				
	定期試験	60%				
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%				
	レポート	%				
	出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	中医学の理論。陰陽説 中医学の基本理論	気、血、津液、経路についても解説 tui-naに関して・今日のクイズ			
	2	アキュプレッシャーに関して テクニックの紹介	アキュプレッシャーとは何か？ マッサージの必要性、tui-naのテクニック紹介			
	3	デモンストレーション。ツボ探し ハンズオン	主要なツボ紹介と位置。各部のマッサージの仕方			
	4	温通法の紹介	お灸。温パット、レーザー治療(鍼灸)、ホットストーン 今日のクイズ			
	5	理論復習 デモンストレーション	中医学の復讐。フルボディーのマッサージ デモンストレーション、グループセッション			
	6	デモンストレーション各症状別 主要ツボの位置と効果	グループセッション 各症状のツボ確認。今日のクイズ			
	7	ハンドオン エッセイ提出	各3つのポイントを選択・デモンストレーション ペット健康維持とアキュプレッシャーの必要性			
	8	自然治療法 老犬ケア	家庭で施せる自然治療法の紹介 ディスカッション			
	9	ハンドオンテスト 筆記テスト	ショートマッサージテスト(個人)・筆記テスト			
10	安全なマッサージサポート法	寝たきり、癌からの疼痛、怪我の後遺症によるマッサージに必要な無理のないサポート法・質疑応答				

科目名	手話学		担当講師 (実務経験)	佐藤 尚行 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	犬の美容学科		年次・学期	2年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(10) 後期(一)	時間(単位)	20(1)	
概要	<p>聴覚障害者の言語である「手話」の基本を学びます。 外見では分かりにくい聴覚障害についての理解を深めながら、実際に聴覚障害者と接した時に適切な対応ができ、且つ積極的なコミュニケーションをとるための方法を学びます。</p> <p>1, 聴覚障害者への配慮と対応方法を学び、基本的な手話を習得・実践できる。 2, 聴覚障害者のコミュニケーション手段の1つである手話という言語を基礎から学び、初歩的な会話ができる。</p>					
テキスト等	さっぼろの手話					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)				
	定期試験	60%				
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%				
	レポート	%				
	出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	①聴覚障害の基礎知識 ②伝えあってみましょう	①理論講義「聴覚障害者の基礎知識」について学びます。 ②日常生活の中にあるものを身振りで伝えどのようにしたら伝わるのか身振りや表情の工夫について学習します。			
	2	あいさつや名前の手話を覚えましょう	挨拶・名前を表す方法を学び、聴覚障害者のコミュニケーションの方法がいろいろあることを理解します。			
	3	人物の手話を覚えましょう	家族の紹介をする学習をしながら、人物の表現の基礎となる手話を学びます。			
	4	数の手話を覚えましょう	数の表し方を学習して疑問詞を使って会話練習をします。			
	5	趣味の手話を覚えましょう	趣味に関する手話を学習して、疑問詞を使った会話練習をします。			
	6	職業の手話を覚えましょう	職業に関わる手話を学習して、会話練習をします。			
	7	地名の手話を覚えましょう	住所や地名に関わる手話を学習して、会話練習をします。			
	8	①手話の基礎知識 ②自己紹介のまとめ	①理論講義「手話の基礎知識」について学びます。 ②今まで学んだ手話を活かして手話を正確に表現し意思をスムーズに伝えあえるように練習します。			
	9	時に関する手話を覚えましょう	1日や1か月の生活に関する手話を学習して、会話練習をします。			
	10	①時に関する手話を覚えましょう ②試験対策	①1年の生活に関する手話を学習して、会話練習をします。 ②今まで学習したことを活かせるように試験問題の対策をします。			

科目名	動物看護学	担当講師 (実務経験)	伊藤 航 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	犬の美容学科	年次・学期	1年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15) 後期(-)	時間(単位)	30(2)
概要	動物の基礎から動物病院での応用実践まで、関連性を予測し実施することができる。				
テキスト等	配布資料				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)	授業内容により実習になる場合があります。		
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品	20%			
	授業態度				
	レポート	%			
	出席状況	20%			
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	看護技術の基礎知識 1	身体検査①(TPR、BCS、全身検査)		
	2	看護技術の基礎知識 2	身体検査②(TPR、BCS、全身検査)		
	3	看護技術の基礎知識 3	身体検査③(保定法)		
	4	看護技術の基礎知識 4	カルテ作成①(カルテ用語)		
	5	看護技術の基礎知識 5	カルテ作成②(問診)		
	6	臨床検査技術の基礎知識 1	動物病院で行われる様々な検査		
	7	臨床検査技術の基礎知識 2	各種検査機材の取り扱い		
	8	臨床検査技術の基礎知識 3	糞便検査①(目的、検査方法)		
	9	臨床検査技術の基礎知識 4	糞便検査②(検査結果を読み取る)		
	10	臨床検査技術の基礎知識 5	尿検査①(目的、検査方法)		
	11	臨床検査技術の基礎知識 6	尿検査②(検査結果を読み取る)		
	12	臨床検査技術の基礎知識 7	血液検査①(目的、検査方法)		
	13	臨床検査技術の基礎知識 8	血液検査②(検査結果を読み取る)		
	14	手術室看護の基礎知識 1	器具の名称		
15	手術室看護の基礎知識 2	手術の一連の流れ			

科目名	動物形態機能学 I	担当講師 (実務経験)	和田 好洋 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	犬の美容学科	年次・学期	1年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15) 後期(-)	時間(単位)	30(2)
概要	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の両面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解する				
テキスト等	愛玩動物飼養管理士2級教本第1巻				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席状況	20%			
	授業進行				
1		体の基本の仕組み 1	体の成り立ち		
2		体の基本の仕組み 2	体を包むもの		
3		体の基本の仕組み 3	体を支え、動かすもの		
4		栄養を取り入れる 1	消化器系と消化酵素・食べ物の通り道		
5		栄養を取り入れる 2	消化液・吸収された栄養分の使われ方		
6		酸素を取り入れる 1	外呼吸と内呼吸・空気を体の奥に運び込む		
7		酸素を取り入れる 2	血液中を流れるもの・リンパ管		
8		酸素を取り入れる 3	心臓(血液を送り出す)		
9		老廃物の排出、異物の撃退と解毒	腎臓(老廃物の排出)・肝臓(異物の撃退と解毒)		
10		感覚器 1	視覚・聴覚・平衡感覚		
11		感覚器 2	味覚・嗅覚・皮膚感覚		
12		体内の情報伝達 1	神経の働き		
13		体内の情報伝達 2	中枢神経系・末梢神経系		
14		子どもを産み育てる 1	生殖器・乳腺・ホルモン		
15	子どもを産み育てる 2	雄、雌の生殖器			

科目名	ペットビジネス実務		担当講師 (実務経験)	長崎 幸恵 有■ 無□		
対象学科	犬の美容学科		年次・学期	2年 (□前期 ・ ■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(-) 後期(15)	時間(単位)	30(2)	
概要	ペットビジネスの中で活用されるディスプレイやポップなどの技法を身に着ける					
テキスト等						
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)				
	定期試験	%				
	小テスト・技術力・作品	60%				
	レポート	%				
	授業態度	20%				
	出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	啓発ポスター制作 1	各専門分野における啓発ポスターを制作する ①			
	2	啓発ポスター制作 2	各専門分野における啓発ポスターを制作する ②			
	3	啓発ポスター制作 3	各専門分野における啓発ポスターを制作する ③			
	4	啓発ポスター制作 4	各専門分野における啓発ポスターを制作する ④			
	5	啓発ポスター制作 5	各専門分野における啓発ポスターを制作する ⑤			
	6	啓発ポスター制作 6	各専門分野における啓発ポスターを制作する ⑥			
	7	イベント企画 1	クリスマスのディスプレイ ①			
	8	イベント企画 2	クリスマスのディスプレイ ②			
	9	イベント企画 3	クリスマスのディスプレイ ③			
	10	イベント企画 4	クリスマスのディスプレイ ④			
	11	イベント企画 5	クリスマスのディスプレイ ⑤			
	12	服飾制作 1	アクセサリ作り ①			
	13	服飾制作 2	アクセサリ作り ②			
	14	パッケージデザイン 1	パッケージデザイン作成			
15	パッケージデザイン 2	パッケージ写真撮影				